

調査結果の概要

1 みかん

(1) 結果樹面積

結果樹面積は4万8,300haで、18年産に比べて2,000ha(4%)減少した。

これは、中山間地の条件不利地や老木園の廃園、その他かんきつ類への転換等が進んだためである。

(2) 10a当たり収量

10a当たり収量は1,880kgで、18年産に比べて13%上回った。

これは、前の裏年だった18年産の作柄が、低温・日照不足等の影響により悪かったことに比べて、本年産は被害も少なく、天候に恵まれたためである。

(3) 収穫量及び出荷量

収穫量は90万6,100t、出荷量は80万7,800tで、18年産に比べてそれぞれ6万4,200t(8%)、6万4,600t(9%)増加した。

都道府県別にみた収穫量割合は、和歌山県が19%、愛媛県が16%、静岡県が13%となっており、この3県で全国の約5割を占めている。

図1 みかんの結果樹面積及び収穫量の推移

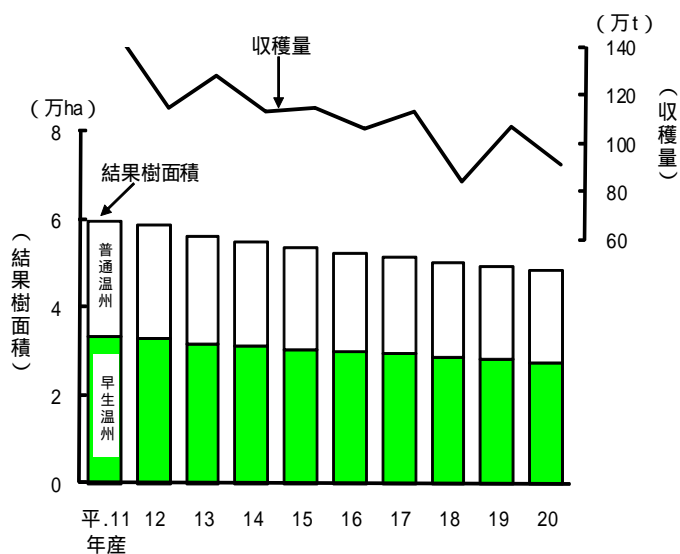


図2 平成20年産みかんの都道府県別収穫量割合

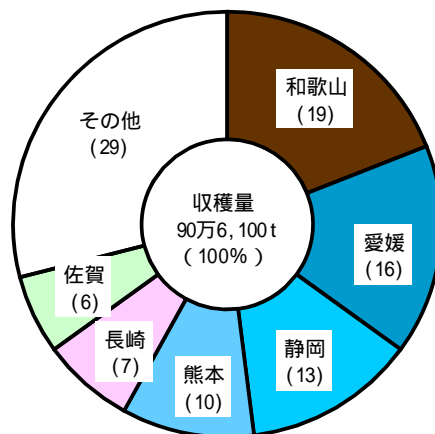


表1 平成20年産みかんの結果樹面積、10a当たり収量、収穫量及び出荷量

品目・品種	結果樹面積	10a当たり収量	収穫量		出荷量	18年産対比(%)			
			実数	割合		結果樹面積	10a当たり収量	収穫量	出荷量
	ha	kg	t	%	t				
みかん	48 300	1 880	906 100	100	807 800	96	113	108	109
早生温州	27 500	1 980	544 500	60	493 500	96	116	112	112
うち種早生みかん	8 960	1 900	169 800	19	154 400	99	124	123	123
ハウスみかん	777	4 770	37 100	4	35 400	81	104	84	84
普通温州	20 800	1 740	361 600	40	314 300	96	107	102	104

注：みかんは、果実数が多くなる年(表年)と少くなる年(裏年)とが交互に発生する現象(隔年結果)が顕著であり、20年産は裏年であることから統計結果の対比については前の裏年(18年産)と行った。

2 りんご

(1) 結果樹面積

結果樹面積は3万9,500haで、前年産に比べて400ha(1%)減少した。

(2) 10a当たり収量

10a当たり収量は2,310kgで、前年産に比べて9%上回った。

これは、全体的におおむね天候に恵まれたことから、着果数が多かったことに加えて、果実肥大が良好であったためである。

なお、青森県等では降ひょう等の影響による品質の低下が見られた。

(3) 収穫量及び出荷量

収穫量は91万700t、出荷量は80万9,600tで、前年産に比べてそれぞれ7万600t(8%)、6万900t(8%)増加した。

都道府県別にみた収穫量割合は、青森県が54%、長野県が20%となっており、この2県で全国の約7割を占めている。

図3 りんごの結果樹面積及び収穫量の推移

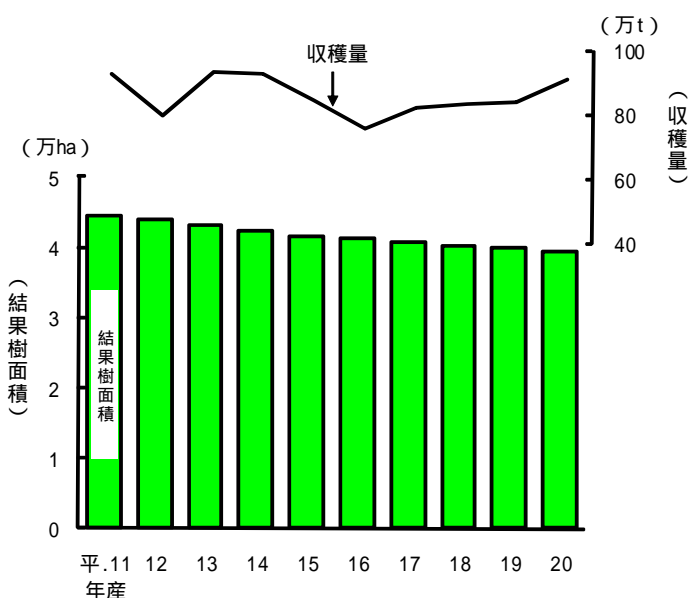


図4 平成20年産りんごの都道府県別収穫量割合

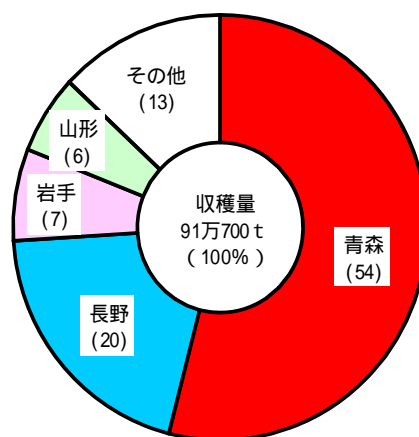


表2 平成20年産りんごの結果樹面積、10a当たり収量、収穫量及び出荷量

品目・品種	結果樹面積	10a当たり収量	収穫量		出荷量	前年産対比(%)			
			実数	割合		結果樹面積	10a当たり収量	収穫量	出荷量
	ha	kg	t	%	t				
りんご	39 500	2 310	910 700	100	809 600	99	109	108	108
うちふじ	20 300	2 490	505 800	56	448 300	99	109	108	108
つがる	5 320	1 980	105 400	12	93 200	99	106	106	106
ジョナゴールド	3 400	2 350	80 000	9	72 600	98	110	107	107
王林	3 490	2 130	74 200	8	66 500	98	107	105	104

3 日本なし

(1) 結果樹面積

結果樹面積は1万4,300haで、前年産に比べて300ha(2%)減少した。

(2) 10a当たり収量

10a当たり収量は2,300kgで、前年産に比べて13%上回った。

これは、全国的におおむね果実肥大期が天候に恵まれ、果実の肥大が促進されたためである。

(3) 収穫量及び出荷量

収穫量は32万8,200t、出荷量は30万1,700tで、前年産に比べてそれぞれ3万1,400t(11%)、2万9,400t(11%)増加した。

都道府県別にみた収穫量割合は、千葉県が12%、茨城県が10%、福島県が8%、鳥取県及び栃木県が7%、長野県及び新潟県が6%となっている。

図5 日本なしの結果樹面積及び収穫量の推移

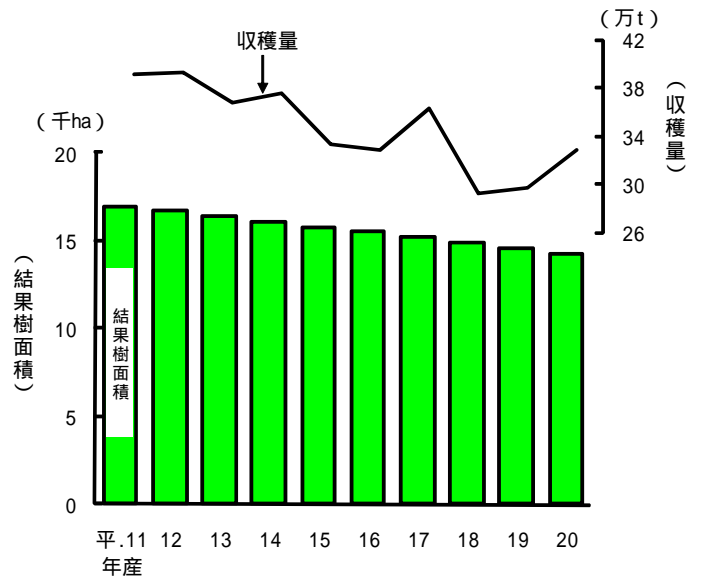


図6 平成20年産日本なしの都道府県別収穫量割合

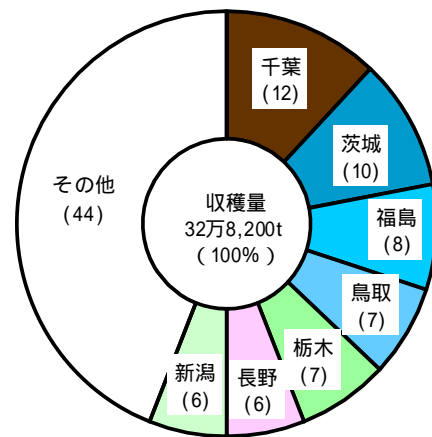


表3 平成20年産日本なしの結果樹面積、10a当たり収量、収穫量及び出荷量

品目	結果樹面積	10a当たり収量	収穫量	出荷量	前年産対比(%)			
					結果樹面積	10a当たり収量	収穫量	出荷量
日本なし	14 300 ha	2 300 kg	328 200 t	301 700 t	98	113	111	111

4 西洋なし

(1) 結果樹面積

結果樹面積は1,700haで、前年産に比べて40ha(2%)減少した。

(2) 10a当たり収量

10a当たり収量は1,970kgで、前年産に比べて16%上回った。

これは、青森県で5月中旬の凍霜害等や8月中・下旬の低温の影響が見られたものの、全体的には、おおむね天候に恵まれたことから、着果数が前年産を上回り、果実肥大も良好であったためである。

(3) 収穫量及び出荷量

収穫量は3万3,500t、出荷量は2万9,500tで、前年産に比べてそれぞれ3,900t(13%)、3,400t(13%)増加した。

都道府県別にみた収穫量割合は、山形県が全国の約6割を占めている。

図7 西洋なしの結果樹面積及び収穫量の推移

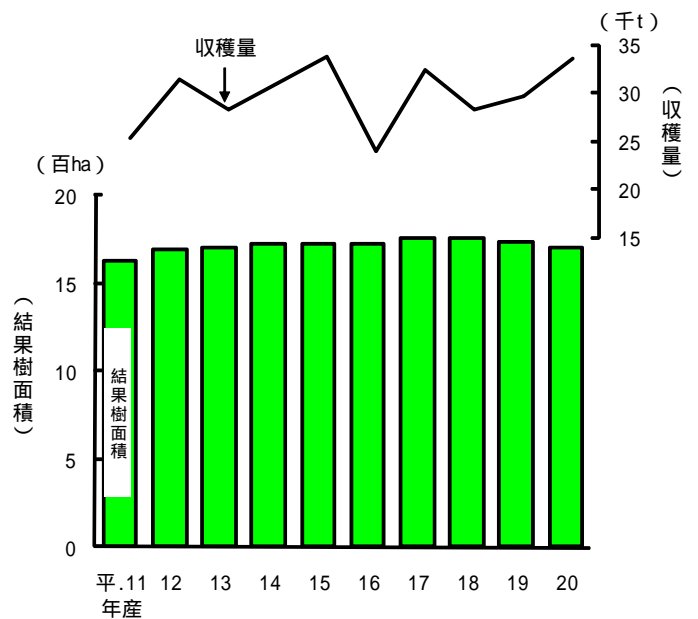


図8 平成20年産西洋なしの都道府県別収穫量割合

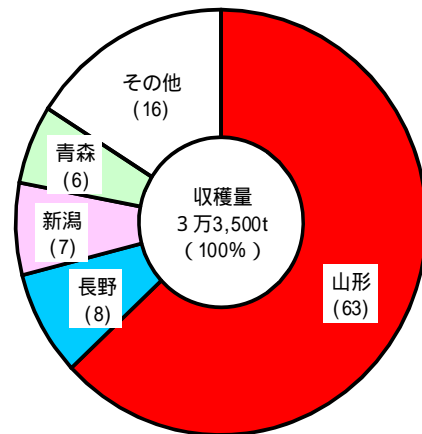


表4 平成20年産西洋なしの結果樹面積、10a当たり収量、収穫量及び出荷量

品目	結果樹面積	10a当たり収量	収穫量	出荷量	前年産対比(%)			
					結果樹面積	10a当たり収量	収穫量	出荷量
西洋なし	ha 1 700	kg 1 970	t 33 500	t 29 500	98	116	113	113

5 かき

(1) 結果樹面積

結果樹面積は2万3,000haで、前年産に比べて200ha(1%)減少した。

(2) 10a当たり収量

10a当たり収量は1,160kgで、前年産に比べて9%上回った。

これは、全体的におおむね天候に恵まれたことから、着果数が前年産を上回ったためである。

(3) 収穫量及び出荷量

収穫量は26万6,600t、出荷量は21万3,400tで、前年産に比べてそれぞれ2万1,800t(9%)、1万7,400t(9%)増加した。

都道府県別にみた収穫量割合は、和歌山県が20%、奈良県が11%、福岡県が8%、岐阜県、福島県及び愛知県がそれぞれ6%となっており、この6県で全国の約6割を占めている。

図9 かきの結果樹面積及び収穫量の推移

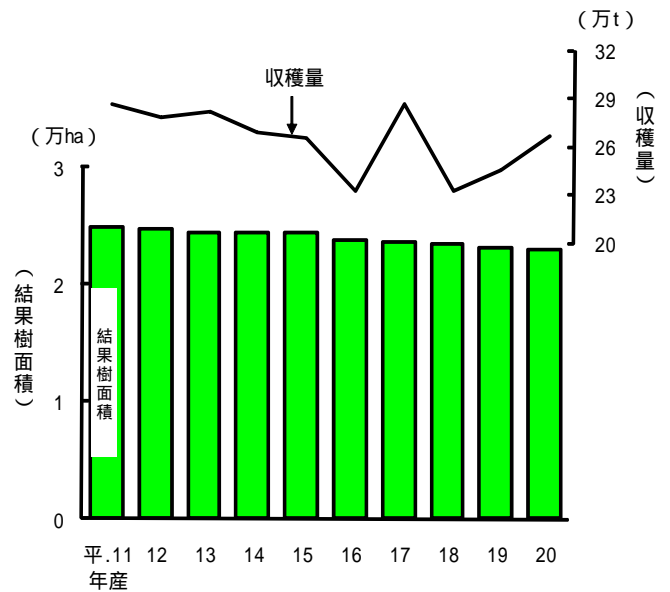


図10 平成20年産かきの都道府県別収穫量割合

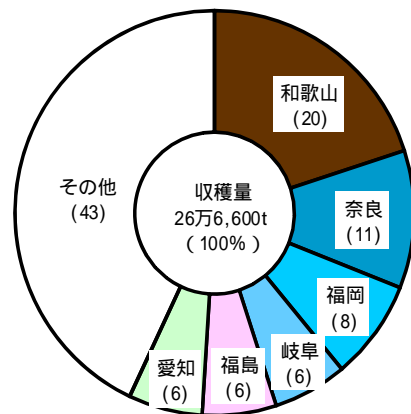


表5 平成20年産かきの結果樹面積、10a当たり収量、収穫量及び出荷量

品目	結果樹面積	10a当たり収量	収穫量	出荷量	前年産対比(%)			
					結果樹面積	10a当たり収量	収穫量	出荷量
かき	23 000 ha	1 160 kg	266 600 t	213 400 t	99	109	109	109

6 びわ

(1) 結果樹面積

結果樹面積は1,710haで、前年産に比べて30ha（2%）減少した。

(2) 10a当たり収量

10a当たり収量は416kgで、前年産に比べて27%上回った。

これは、おおむね果実肥大期の天候に恵まれ、果実の肥大が促進されたことに加え、長崎県で18年の台風による樹勢低下の影響により作柄が悪かった前年産に比べて結果数が多くなったためである。

(3) 収穫量及び出荷量

収穫量は7,110t、出荷量は5,780tで、前年産に比べてそれぞれ1,400t（25%）、1,190t（26%）増加した。

都道府県別にみた収穫量割合は、長崎県が31%、千葉県が10%、香川県及び鹿児島県が9%となっており、この4県で全国の約6割を占めている。

図11 びわの結果樹面積及び収穫量の推移

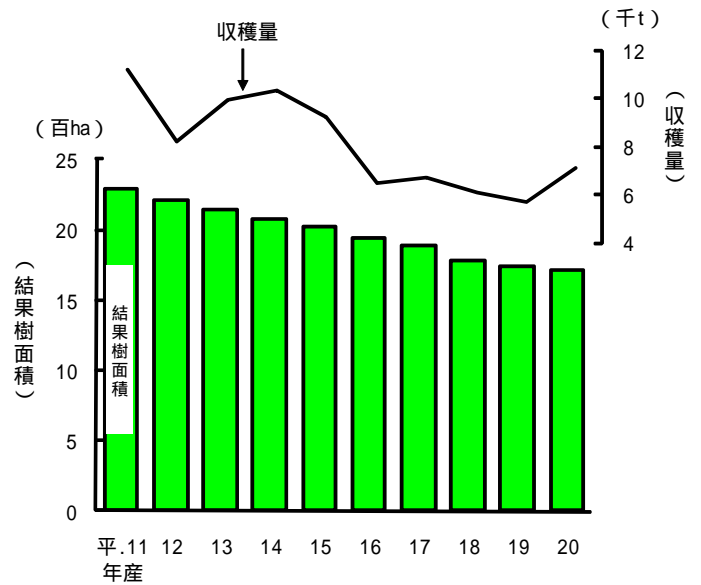


図12 平成20年産びわの都道府県別収穫量割合

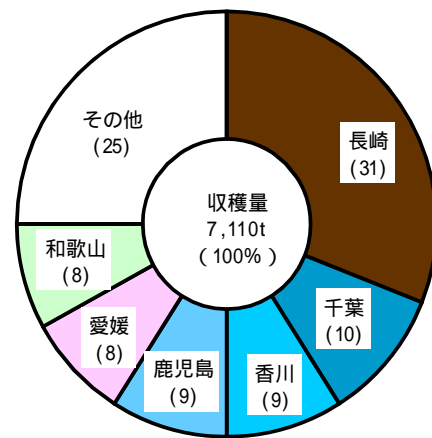


表6 平成20年産びわの結果樹面積、10a当たり収量、収穫量及び出荷量

品目	結果樹面積	10a当たり収量	収穫量	出荷量	前年産対比(%)			
					結果樹面積	10a当たり収量	収穫量	出荷量
びわ	1 710	416	7 110	5 780	98	127	125	126

7 もも

(1) 結果樹面積

結果樹面積は1万100haで、前年産に比べて100ha(1%)減少した。

(2) 10a当たり収量

10a当たり収量は1,560kgで、前年産に比べて6%上回った。

これは、福島県などにおいて開花期の天候に恵まれ、被害も少なく結果数が多かったためである。

(3) 収穫量及び出荷量

収穫量は15万7,300t、出荷量は14万4,100tで、前年産に比べてそれぞれ7,100t(5%)、6,700t(5%)増加した。

都道府県別にみた収穫量割合は、山梨県が34%、福島県が20%となっており、この2県で全国の約5割を占めている。

図13 ももの結果樹面積及び収穫量の推移

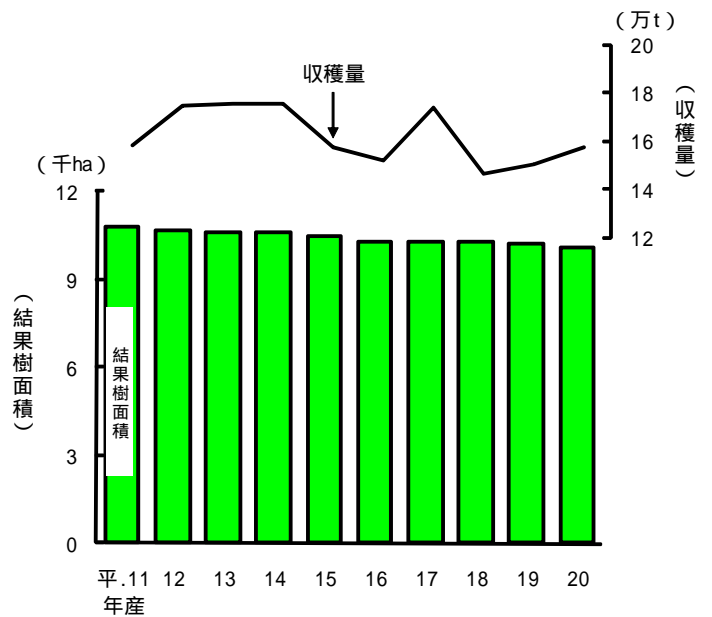


図14 平成20年産ももの都道府県別収穫量割合

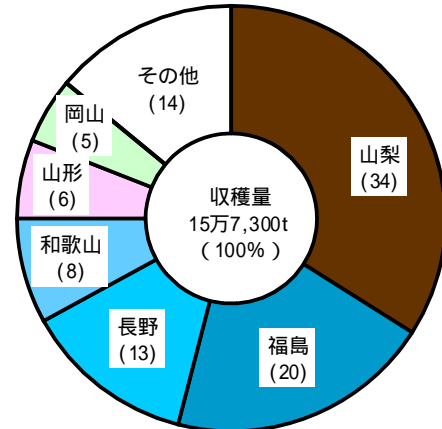


表7 平成20年産ももの結果樹面積、10a当たり収量、収穫量及び出荷量

品目	結果樹面積	10a当たり収量	収穫量	出荷量	前年産対比(%)			
					結果樹面積	10a当たり収量	収穫量	出荷量
もも	ha	kg	t	t	99	106	105	105
	10 100	1 560	157 300	144 100				

8 すもも

(1) 結果樹面積

結果樹面積は3,020haで、前年産に比べて30ha（1%）減少した。

(2) 10a当たり収量

10a当たり収量は861kgで、前年産に比べて20%上回った。

これは、山梨県などにおいて開花期の天候に恵まれ、被害も少なく結果数が多かったためである。

(3) 収穫量及び出荷量

収穫量は2万6,000t、出荷量は2万2,600tで、前年産に比べてそれぞれ4,100t（19%）、3,500t（18%）増加した。

都道府県別にみた収穫量割合は、山梨県が35%、和歌山県が15%となっており、この2県で全国の約5割を占めている。

図15 すももの結果樹面積及び収穫量の推移

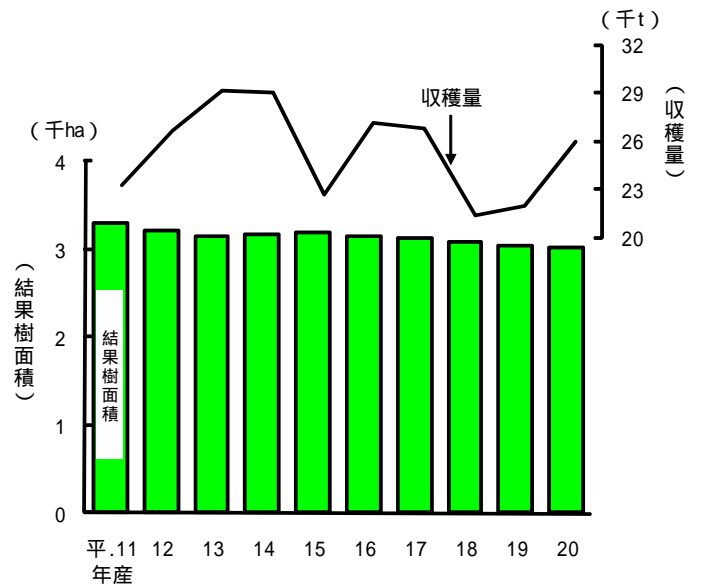


図16 平成20年産すももの都道府県別収穫量割合

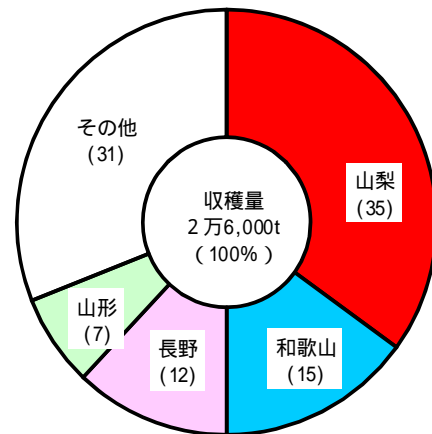


表8 平成20年産すももの結果樹面積、10a当たり収量、収穫量及び出荷量

品目	結果樹面積	10a当たり収量	収穫量	出荷量	前年産対比(%)			
					結果樹面積	10a当たり収量	収穫量	出荷量
すもも	ha	kg	t	t	99	120	119	118
	3 020	861	26 000	22 600				

9 おうとう

(1) 結果樹面積

結果樹面積は4,490haで、前年産並みとなった。

(2) 10a当たり収量

10a当たり収量は379kgで、前年産に比べて2%上回った。

これは、山形県において、開花期の低温の影響により、受精不良が発生し、結果数が少なく作柄が悪かったものの、更に作柄が悪かった前年産に比べると結果数が上回ったためである。

(3) 収穫量及び出荷量

収穫量は1万7,000t、出荷量は1万5,000tで、前年産に比べてそれぞれ400t(2%)、100t(1%)増加した。

都道府県別にみた収穫量割合は、山形県が全国の約7割を占めている。

図17 おうとうの結果樹面積及び収穫量の推移

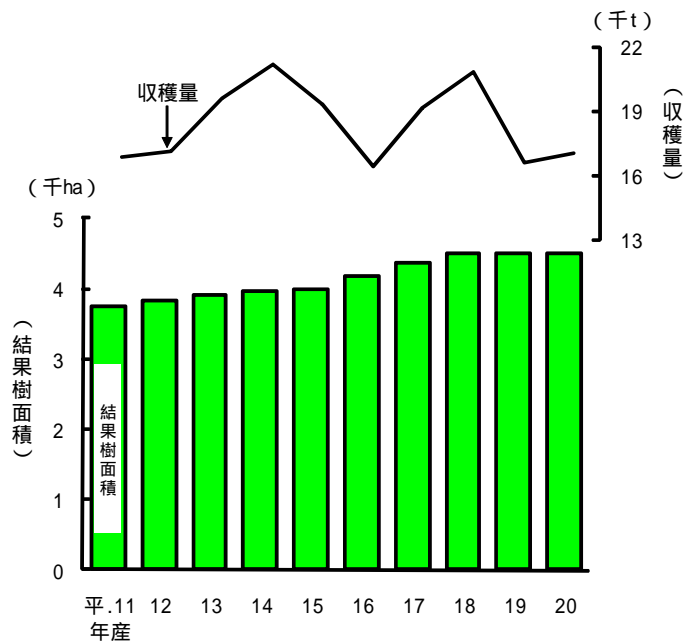


図18 平成20年産おうとうの都道府県別収穫量割合

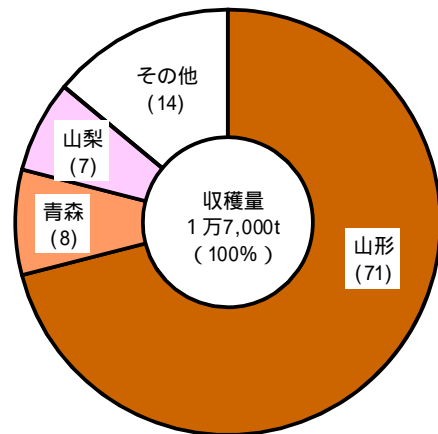


表9 平成20年産おうとうの結果樹面積、10a当たり収量、収穫量及び出荷量

品目	結果樹面積	10a当たり収量	収穫量	出荷量	前年産対比(%)			
					結果樹面積	10a当たり収量	収穫量	出荷量
おうとう	4 490 ha	379 kg	17 000 t	15 000 t	100	102	102	101

10 うめ

(1) 結果樹面積

結果樹面積は1万7,400haで、前年産に比べて100ha(1%)減少した。

(2) 10a当たり収量

10a当たり収量は695kgで、前年産に比べて1%上回った。

(3) 収穫量及び出荷量

収穫量は12万1,000tで前年産並み、出荷量は10万3,600tで、前年産に比べて800t(1%)増加した。

都道府県別にみた収穫量割合は、和歌山県が全国の約6割を占めている。

図19 うめの結果樹面積及び収穫量の推移

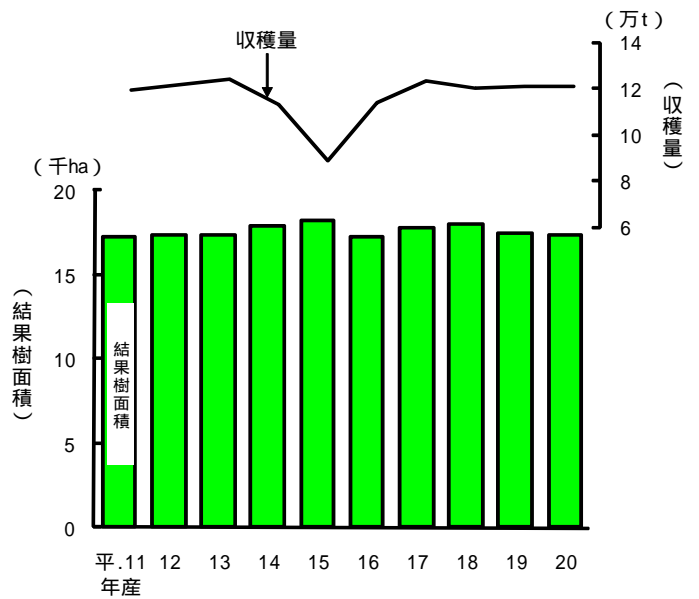


図20 平成20年産うめの都道府県別収穫量割合

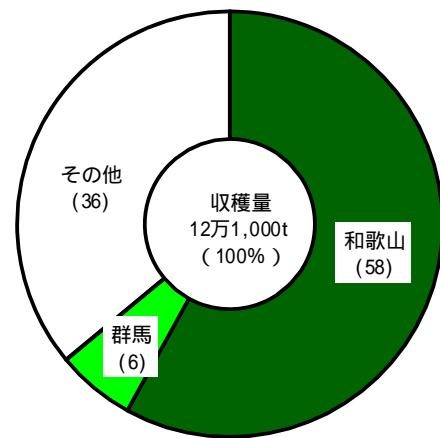


表10 平成20年産うめの結果樹面積、10a当たり収量、収穫量及び出荷量

品目	結果樹面積	10a当たり収量	収穫量	出荷量	前年産対比(%)			
					結果樹面積	10a当たり収量	収穫量	出荷量
うめ	ha	kg	t	t	99	101	100	101
	17 400	695	121 000	103 600				

11 ぶどう

(1) 結果樹面積

結果樹面積は1万8,400haで、前年産に比べて200ha(1%)減少した。

(2) 10a当たり収量

10a当たり収量は1,090kgで、前年産に比べて3%下回った。

これは、山梨県、長野県等において開花期の天候不順の影響により結果数が減少したためである。

(3) 収穫量及び出荷量

収穫量は20万1,000t、出荷量は18万3,300tで、前年産に比べてそれぞれ8,100t(4%)、7,400t(4%)減少した。

都道府県別にみた収穫量割合は、山梨県が24%、長野県が15%、山形県が10%となっており、この3県で全国の約5割を占めている。

図21 ぶどうの結果樹面積及び収穫量の推移

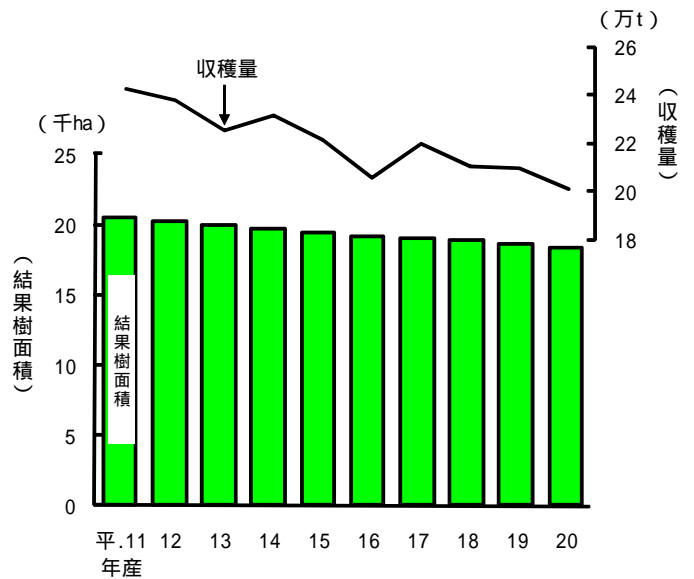


図22 平成20年産ぶどうの都道府県別収穫量割合

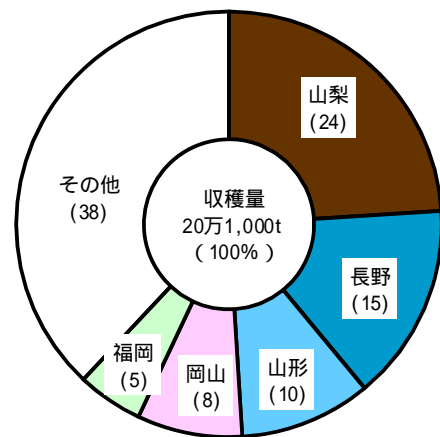


表11 平成20年産ぶどうの結果樹面積、10a当たり収量、収穫量及び出荷量

品目	結果樹面積	10a当たり収量	収穫量	出荷量	前年産対比(%)			
					結果樹面積	10a当たり収量	収穫量	出荷量
ぶどう	ha	kg	t	t	99	97	96	96
	18 400	1 090	201 000	183 300				

(1) 結果樹面積

結果樹面積は2万2,500haで、前年産に比べて500ha(2%)減少した。

(2) 10a当たり収量

10a当たり収量は112kgで、前年産に比べて17%上回った。

これは、一部地域で高温の影響があったものの、全体的には、おおむね天候に恵まれたことから、結きゅう(毬)数が前年産を上回り、果実肥大も良好であったためである。

(3) 収穫量及び出荷量

収穫量は2万5,300t、出荷量は1万8,300tで、前年産に比べてそれぞれ3,200t(14%)、2,700t(17%)増加した。

都道府県別にみた収穫量割合は、茨城県が24%、熊本県が15%、愛媛県が9%となっており、この3県で全国の約5割を占めている。

図23 くりの結果樹面積及び収穫量の推移

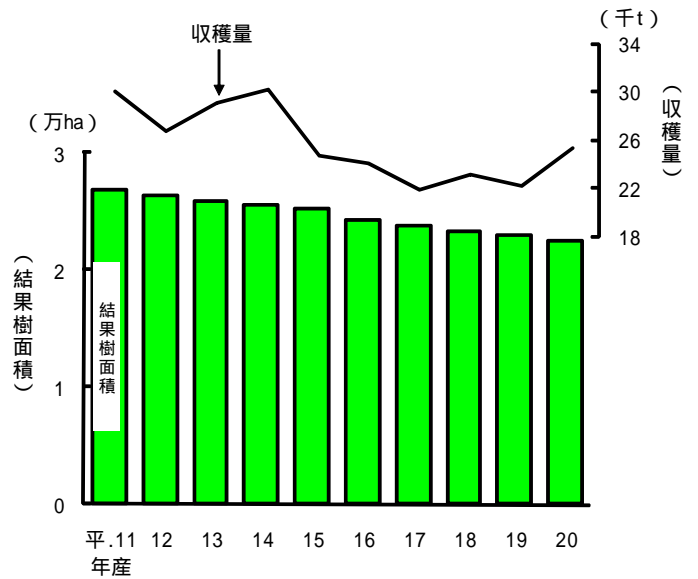


図24 平成20年産くりの都道府県別収穫量割合

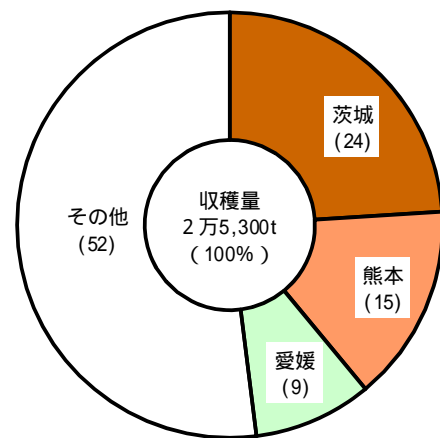


表12 平成20年産くりの結果樹面積、10a当たり収量、収穫量及び出荷量

品目	結果樹面積	10a当たり収量	収穫量	出荷量	前年産対比(%)			
					結果樹面積	10a当たり収量	収穫量	出荷量
くり	22 500 ha	112 kg	25 300 t	18 300 t	98	117	114	117

13 パインアップル（沖縄県）

(1) 収穫面積

収穫面積は418haで、前年産に比べて20ha（5%）減少した。

これは、生産者の労働力事情による廃園等が進んだためである。

(2) 10a当たり収量

10a当たり収量は2,370kgで、前年産並みとなった。

(3) 収穫量及び出荷量

収穫量は9,910t、出荷量は9,690tで、前年産に比べてそれぞれ490t（5%）、410t（4%）減少した。

図25 パインアップルの収穫面積及び収穫量の推移

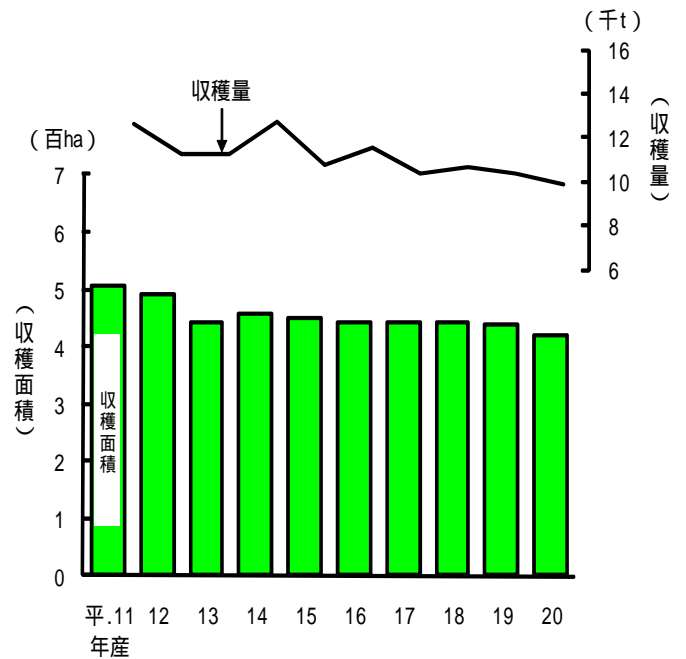


表13 平成20年産パインアップルの収穫面積、10a当たり収量、収穫量及び出荷量

品 目	収穫面積	10a当たり収量	収穫量	出荷量	前年産対比(%)			
					収穫面積	10a当たり収量	収穫量	出荷量
パインアップル	ha 418	kg 2 370	t 9 910	t 9 690	95	100	95	96

14 キウイフルーツ

(1) 結果樹面積

結果樹面積は2,380haで、前年産に比べて40ha（2%）減少した。

(2) 10a当たり収量

10a当たり収量は1,610kgで、前年産に比べて18%上回った。

これは、台風等による影響もなく、全体的に天候に恵まれたことから、結果数が多く、果実肥大もおおむね良好となったためである。

(3) 収穫量及び出荷量

収穫量は3万8,400t、出荷量は3万2,400tで、前年産に比べてそれぞれ5,600t（17%）、5,100t（19%）増加した。

都道府県別にみた収穫量割合は、愛媛県が25%、福岡県が18%、和歌山県が10%となっており、この3県で全国の約5割を占めている。

図26 キウイフルーツの結果樹面積及び収穫量の推移

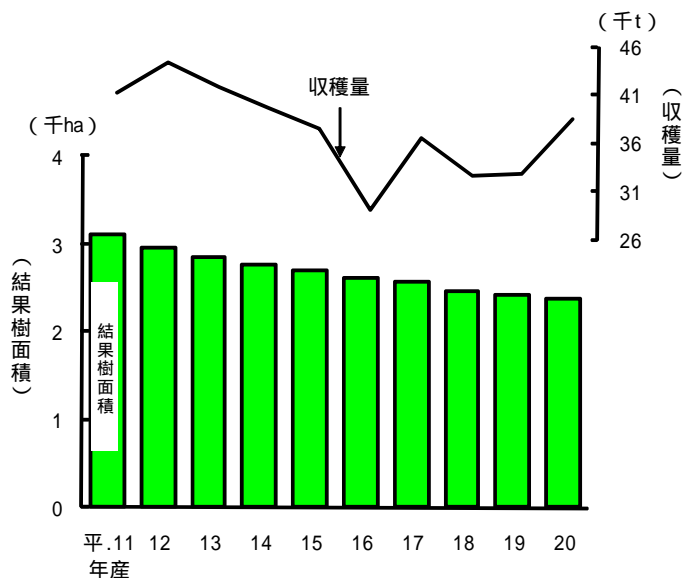


図27 平成20年産キウイフルーツの都道府県別収穫量割合

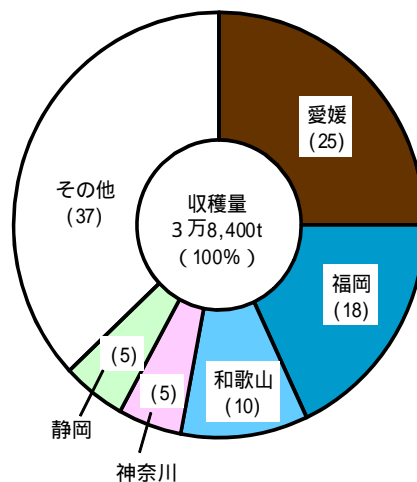


表14 平成20年産キウイフルーツの結果樹面積、10a当たり収量、収穫量及び出荷量

品目	結果樹面積	10a当たり収量	収穫量	出荷量	前年産対比(%)			
					結果樹面積	10a当たり収量	収穫量	出荷量
キウイフルーツ	2 380	1 610	38 400	32 400	98	118	117	119